

【2025年1月～12月】 『北海道自治研究』の主な内容

月	号	主な内容
1	672	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 混沌の時代と地方自治研究所のこれから 山崎幹根 ○ 2024自治講座 国・自治体関係はどうなるのかー地方自治法2024年改正を中心に <ul style="list-style-type: none"> ・ 基調講演① 地方自治の現在と自治体に求められることー2024年地方自治法改正の検討を中心に 嶋田暁文 ・ 基調講演② 国家緊急権をめぐる動向と問題点 清末愛砂 ・ パネルディスカッション 地方自治法2024年改正を経た自治体の課題を考える 片山健也+嶋田暁文+清末愛砂+山崎幹根 ○ 北海道近現代史研究会・第11回学習会 <ul style="list-style-type: none"> 日本遺産「炭鉄港」を通して考える石炭産業の栄枯盛衰 平野義文 ○ 公契約条例の立法事実と制定過程（3）ー豊橋市公契約条例を例として 斎藤徹史 ○ 資料 豊橋市公契約条例／豊橋市公契約条例施行規則 ○ 生存権77歳の現在地（第9回） 看過されてきた「低所得」層の生存権侵害 本田良一 ○ 散射韻 野党、胆力問われる1年に ○ 北海道の動き <2024・11・1～30>
2	673	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 介護保険25年の現実と高齢者介護の未来 横山純一 ○ ダイバーシティ研究会 <ul style="list-style-type: none"> 2023年統一地方選にみる女性の政治参画ー候補者データの分析に向けて 馬場香織 ○ 2025年度政府予算と地方財政計画 其田茂樹 ○ 繙続調査から見えてきた道内公営合同墓の現状と今後の展望（中） 高野 謙 ○ 追悼 川村喜芳さんの大きな足跡 ロマンと構想力が拓いた自治の地平 神原 勝 ○ 生存権77歳の現在地（第10回） 社会保険制度から排除される「低取得」層 本田良一 ○ チャレンジ！議会改革（20） <ul style="list-style-type: none"> 地域課題の政策形成のために 住民代表機関としての議会の権限と責務の再確認を 松山哲男 ○ 散射韻 「道民目線」の行方 ○ 北海道の動き <2024・12・1～31>
3	674	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 地域主体の人口流出対策を考える 平岡祥孝 ○ 第41回地域政府と政策を考える研究会 <ul style="list-style-type: none"> 2024年の選挙を振り返るー民意の所在と政治・政党の課題 吉田 徹 ○ 雲南省の地域自主組織の現状と地域の担い手確保への取り組みー2024年調査に基づき 正木浩司 ○ 資料紹介 北海道における地域運営組織の形成状況について ○ 生存権77歳の現在地（第11回） 貧困を拡大させたアベノミクスと企業エゴ 本田良一 ○ 散射韻 敬老バス、くすぶる不満 ○ 北海道の動き <2025年1月1日～31日>
4	675	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 コメ騒動の教訓 押谷 一 ○ DXに向けた自治体の向き合い方 庄司清彦 ○ コロナ禍を乗り越えるも厳しさを増す自治体財政 2023年度道内市町村決算の概要 高野 謙 ○ 資料 道内市町村の財政状況 2023（R 5）年度決算一覧表 ○ 繙続調査から見えてきた道内公営合同墓の現状と今後の展望（下） 高野 謙 ○ 生存権77歳の現在地（第12回） 労働者の生存権を損なう労働法の規制緩和 本田良一 ○ チャレンジ！議会改革（21） <ul style="list-style-type: none"> 住民参加と自治・分権の理想を胸に 議会改革から病院経営改革への挑戦を続ける 西科 純 ○ 散射韻 綱渡りの自治体財政 ○ 北海道の動き <2025年2月1日～28日>
5	676	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 社会的なウェルビーイングの充実 竹中英泰 ○ 2024年度第2回憲法研究会 <ul style="list-style-type: none"> 予想された停戦破綻の思惑とパレスチナ情勢を考えーアパルトヘイトとジェノサイド 清末愛砂 ○ 外国人共生研究会・第4回現地調査レポート <ul style="list-style-type: none"> 外国人住民の地域への包摶に地元住民が果たす役割ー「恵庭に暮らす外国人と地域をつなぐ会」の実践に学んで 正木浩司 ○ 資料紹介 育成就労制度の施行に向けた基本方針の策定について ○ 生存権77歳の現在地（第13回） 事故と過労死を増やした運輸業の規制緩和 本田良一 ○ 散射韻 再生の道、異例の前哨戦 ○ 北海道の動き <2025年3月1日～31日>
6	677	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 フィンランドでみた地方選挙文化 鹿谷雄一 ○ 第42回地域政府と政策を考える研究会 <ul style="list-style-type: none"> 総選挙後の政治をどう展望するかー民意の所在と野党の課題 山本健太郎 ○ 地方鉄道路線維持策としての上下分離方式ー近年増加する一般社団法人による施設保有の利弊を整理して 高野 謙 ○ 生存権77歳の現在地（第14回） 人命を軽んじる規制緩和が行き着いた現在 本田良一 ○ チャレンジ！議会改革（22） <ul style="list-style-type: none"> 合議制で発揮する議会の力 議会の意思をしっかりと町長に手交 溝部幸基 ○ 資料紹介 新人議員の17条の心得（追録版1） ○ 散射韻 下水道管老朽化 道内も危機の時代に ○ 北海道の動き <2025年4月1日～30日>

7	678	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 アフガニスタンと北海道の市民社会のつながり ○ 第43回地域政府と政策を考える研究会 多様化する自治体職員のあり方・働き方—近年の動向と今後の論点について ○ 北海道における自治体職員の副業の現状と課題—人口減少と地域の担い手不足のなかで ○ 資料紹介 道内市町村における地域活性化起業人制度の活用状況について ○ 北海道近現代史研究会・第9回現地視察レポート—旭川市を訪ねて／再訪して ○ 生存権77歳の現在地（第15回） 最前線で現在も続く生活保護の違法な運用 ○ 散射韻 再稼働の前にすべきこと ○ 北海道の動き <2025年5月1日～31日> 	清末愛砂 田井浩人 自治労北海道本部自治研推進委員会・副業P.T. 正木浩司 本田良一
8	679	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 グローバル・サウス、日本、そして北海道 ○ 2025参院選 <ul style="list-style-type: none"> ・ 対談 衆院選に引き続き自公大敗も、新興政党躍進で混迷する日本政治 第27回参議院選挙を振り返って ・ 「票割り」が分けた運命：2025年参院選北海道選挙区 ・ 資料 第27回参議院選挙 北海道選挙区・比例区投開票結果 ○ 第61回定期総会記念講演会 北海道から境界を超えて世界をかき混ぜる未来 ○ 生存権77歳の現在地（第16回） 被保護者・困窮者自立支援の自治体間格差 ○ チャレンジ！議会改革（23） 地方政治への女性参画について想うこと～江別市議会の現状から～ ○ 散射韻 参政、国民民主躍進 変わるか道内政界地図 ○ 北海道の動き <2025年6月1日～30日> 	馬場香織 山崎幹根+則定隆史 山本健太郎 成田智哉 本田良一 千場芳子
9	680	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 ナショナル・プライドなき国民統合 ○ 北海道近現代史研究会・第12回学習会 釧路の石炭産業の展開とその北海道近現代史上の役割 ○ 外国人共生研究会・調査レポート 監理団体から見た外国人技能実習制度の現状と課題—「ふれあい事業協同組合」へのヒアリングに基づき ○ 公契約条例の立法事実と制定過程（4）—津市公契約条例を例として ○ 資料 津市公契約条例／津市公契約条例施行規則 ○ 生存権77歳の現在地（第17回） 生活保護基準＝貧困ライン引き下げの影響 ○ 散射韻 前時代的な残滓 ○ 北海道の動き <2025年7月1日～31日> 	吉田徹 石川孝織 正木浩司 斎藤徹史 本田良一
10	681	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 自治体議会における社会学的代表論を問う ○ 所内研究会 座談会 自治体における受動喫煙防止政策のいま、そして今後の展望 ○ ダイバーシティ研究会 日韓のケア政策—共通の背景と課題 ○ 生存権77歳の現在地（第18回） 高校無償化と子ども手当、普遍主義の意義 ○ チャレンジ！議会改革（24） 苫小牧市議会を搖るがす「やらせ問題」、民意はどこへ、問われる議員の質 ○ 散射韻 あえぐ自治体病院 コロナ禍経て患者戻らず ○ 北海道の動き <2025年8月1日～31日> 	堀内匠 瀬下充孝+鳥羽亜矢子+望月志帆+山崎幹根 井上睦 本田良一 石川鉄也
11	682	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 水道管の老朽化に備える ○ 現地視察「夕張市の今を見る」の実施レポート ○ 外国人共生研究会・第5回現地調査レポート 国際リゾート都市をめざす倶知安町の地域の現状と自治体の課題—2024年度調査に基づき ○ 資料 <ul style="list-style-type: none"> ・ 倶知安町ニセコひらふ地区エリアマネジメント条例 ・ 倶知安町ニセコひらふ地区エリアマネジメント条例施行規則 ○ 生存権77歳の現在地（第19回） 生活保護法という誤訳と権利保障の狭間で ○ 散射韻 値下げ幅は適正か ○ 北海道の動き <2025年9月1日～30日> 	宇野二朗 夕張検証研究会 正木浩司 本田良一
12	683	<ul style="list-style-type: none"> ○ 銳角鈍角 時代の趨勢 ○ 次世代型北海道農業を考える研究会 鼎談 頻発するヒグマ災害—自治体の危機管理の現状と課題 ○ 所内研究会 高校を核とした地域づくりの現状と課題—北海道へ示唆 ○ 生存権77歳の現在地（第20回）【最終回】 少子化の原因から考える生存権保障の射程 ○ チャレンジ！議会改革（25）【最終回】 議会改革からまもなく20年 改めて問う 議会は住民に改革経過を伝えているか ○ 散射韻 学校給食提供、岐路に 少子化と施設老朽化加速 ○ 北海道の動き <2025年10月1日～31日>【最終回】 	佐藤克廣 佐藤喜和+長田雅裕+押谷一 中村健吾 本田良一 西科純+渡辺三省